

お茶会だより 1月号

矢島保育園 H30.1.30(火)

床の間

- ・ 掛け軸 ~ 宝船
- ・ お花 ~ ツバキ、ユウバイ
- ・ 香合 ~ 戌
- ・ お菓子 ~ えくぼまんじゅう



先日のお茶会参観では、沢山の保護者の皆様に参加していただき、ありがとうございます。いつものお茶会に増して一生懸命練習してきた子ども達、当日は緊張よりも嬉しさの方が勝っていて、もてなす喜びにあふれていましたね。おうちの方々から伝わってくるのは緊張感... "百聞は一見にしかず" お茶会の空気を、作法を実際に体験することで子ども達の一年間の頑張りを強く感じられたのでは無いでしょうか。私達もまた子ども達が自分で考え、堂々とふるまう姿に成長を感じ嬉しく思いました。

一年間お茶のお稽古を頑張った証となる「おしるし」の授与式では、一人一人が立派に返事をしていたいくことができて、その姿に数ヵ月後に控えて卒園式と重ね合わせに方々なくないかと思ひます。横田校長から「一人一人の返事から心の意志が感じられた」というお話がありましたので「もっと上手に返事がけいこい」という思いで、この日に向けて家庭で練習していた子もいたようです。そんな気持ちで返事に現われ、見ていた人の心にもしっかりと届いたのだと思ひます。



お茶会も残りところあと2回、来月はこあら組への引き継ぎお茶会です。いよいよバトンタッチ、年長として一年間学んできた「思いやりの心、感謝の心、我慢する心」を伝えたいと思ひます。



【今月の床の間】

今年最初のお茶会に、植田先生が新しい門出を祝う“宝船”の掛け軸を用意してくださいました。

「皆さんに、今年もいいことがありますように」という植田先生の思いが、込められていました。

《茶花》

ツバキ コウバイ



今年の干支“犬”の香合。参加された皆さんの栄えある1年を祈って、縁起物づくしの床の間です。



今月のお茶菓子は、お茶の席でお祝いの時にも使われるという“えくぼまんじゅう”。

【お稽古の様子】

小学校の横田校長先生をお正客に迎え、植田先生のお点前を見せていただきました。



保護者の皆さんも真剣そのもの。

子ども達がお稽古の成果を見せてくれた今月のお茶会。親子で点て合ったお味は如何だったでしょうか。



1年間のお稽古を頑張っていたいただいた、“おしるし”の授与式。みんな力強い返事で、受け取りました。